

## MT形式 «仕向送金 MT103発信明細データ CSV形式» ダウンロードフォーマット

※以下データフォーマットは2020年10月11日から変更はありません。

項目番	項目名	属性	項目内容
1	送金取扱日	H(10)	送金取扱日 (YYYY.MM.DD)
2	仕向先銀行 SWIFTアドレス	C(11)	仕向先銀行のSWIFTアドレス
3	仕向先銀行名	C(140)	仕向先銀行名・住所
4	発信銀行 SWIFTアドレス	C(8)	「BOTKJPJT」固定
5	発信銀行名	C(76)	「MUFG Bank, Ltd. HEAD OFFICE, 7-1 MARUNOUCHI 2-CHOME, CHIYODA-KU, TOKYO, JAPAN」固定
6	取引番号	C(11)	取引店店番下3桁 + “-” + 取引番号7桁
7	送金金額 通貨	C(3)	送金通貨略名
8	送金金額 金額	D(16)	送金金額 (ZZZZZZZZZZZ9.99(9))
9	受取人名	C(140)	受取人名・住所
10	社内Ref. No.	C(40)	社内Ref. No.
TAG名	項目名	属性	項目内容
11 (TAG20)	SENDER'S REFERENCE	C(16)	当行の取引番号
12 (TAG13C)	TIME INDICATION	C(19)	
13 (TAG23B)	BANK OPERATION CODE	C(4)	
14 (TAG23E)	INSTRUCTION CODE	C(105)	(改行コード (CR+LF) も含まれます)
15 (TAG26T)	TRANSACTION TYPE CODE	C(3)	取引タイプ
16 (TAG32A)	VALUE DATE/CURRENCY/INTERBANK SETTLED AMOUNT	C(24)	バリュー日/通貨/銀行間決済金額
17 (TAG33B)	CURRENCY/INSTRUCTED AMOUNT	C(18)	原通貨/原送金金額
18 (TAG36)	EXCHANGE RATE	C(12)	原送金金額(TAG33B)と銀行間決済金額(TAG32A)の換算レート
19 (TAG50a)	ORDERING CUSTOMER	C(175)	依頼人 (改行コード (CR+LF) も含まれます)
20 (TAG52a)	ORDERING INSTITUTION	C(177)	依頼人金融機関 (改行コード (CR+LF) も含まれます)
21 (TAG53a)	SENDER'S CORRESPONDENT	C(177)	送金銀行の決済銀行 (改行コード (CR+LF) も含まれます)
22 (TAG54a)	RECEIVER'S CORRESPONDENT	C(177)	受取銀行の決済銀行 (改行コード (CR+LF) も含まれます)
23 (TAG55a)	THIRD REIMBURSEMENT INSTITUTION	C(177)	第三の決済銀行 (改行コード (CR+LF) も含まれます)
24 (TAG56a)	INTERMEDIARY INSTITUTION	C(177)	中継銀行 (改行コード (CR+LF) も含まれます)
25 (TAG57a)	ACCOUNT WITH INSTITUTION	C(177)	受取人口座保有銀行 (改行コード (CR+LF) も含まれます)
26 (TAG59a)	BENEFICIARY CUSTOMER	C(175)	受取人 (改行コード (CR+LF) も含まれます)
27 (TAG70)	REMITTANCE INFORMATION	C(140)	受取人宛メッセージ等 (改行コード (CR+LF) も含まれます)
28 (TAG71A)	DETAILS OF CHARGES	C(3)	手数料負担区分
29 (TAG71F)	SENDER'S CHARGES	C(54)	送金銀行手数料 (改行コード (CR+LF) も含まれます)
30 (TAG71G)	RECEIVER'S CHARGES	C(18)	受取銀行手数料
31 (TAG72)	SENDER TO RECEIVER INFORMATION	C(210)	銀行間伝達情報 (改行コード (CR+LF) も含まれます)

	TAG名	項目名	属性	項目内容
32	(TAG77B)	REGULATORY REPORTING	C(105)	現地規制当局宛報告事項 (改行コード (CR+LF) も含まれます)

- 注) 属性 C: 英数字 G: 全角 H: 年月日 B: 全角&半角 D: 小数 E: 半角カナ N: 数字 L: 年月日時  
カッコ内はバイト数  
半角文字は1文字あたり1バイト、漢字や全角文字は1文字あたり2バイトになります。  
ただし、有効な文字の前後の空白部分や数字の前ゼロなどが削除されることにより、実際のバイト数が短くなる項目があります。
- 注) 各項目は、" " (ダブルクオーテーション) で挟れます。  
各項目は、, (カンマ) によって区切られます。  
各明細は、改行コード (CR+LF) によって区切られます。  
なお、これらは属性のバイト数に含まれません。
- 注) 月日について  
月が1桁の場合、前ゼロが付きます。日も同様です。  
例) 2012年5月1日の場合は、「2012. 05. 01」